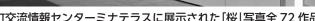
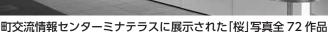
一桜」写真の優秀者を表彰

軸丸雅子さんの作品「花の舞」に最優秀賞





清水義輝さん(市ノ後団地)、眞田昇さん、赤寺はできる。 表彰されたのは軸丸雅子さん(寺迫)、

(田中)の3人。普段からカメラに親しん

されました。

流情報センターミナテラスで行われ、優 秀賞以上を受賞した3人がそれぞれ表彰

した「桜写真コンテスト」の表彰式が町交

3月15日から4月30日までに町が募集

作品「花の舞」で最優秀賞を受賞し よろこびを語る軸丸さん

ました。 る他の人の作品を興味深そうに眺めてい でいるというみなさんは、 展示されてい

ていた」と軸丸さんは笑います。 て撮ったという一枚。「いつも気にかけ の桜で、風で花びらが舞った時にあわて 舞」という作品は、軸丸さんの職場の近く 最優秀賞を受賞した軸丸さんの「花

だったのでは」。そう話す軸丸さんの目に 音様が私たちにくれた、今までのご褒美 私たち地域、みんなの写真。木の隣の観 はうれし涙が浮かんでいました。 の写真は、普段から桜の手入れしている いこと、この木に全て詰まっている。こ 木と一緒に育った。悲しいことやうれし 「職場と家のすぐ近くの桜で、私はこの

> 0 池の水神さんの前にある約2 境保全事業の一環として、 を迎えました。 の花菖蒲が6月上旬、 ててきた、こあきしょうぶ園 この菖蒲園は、 の遊休地を利用し、 農地·水·環

ら6月中旬です。 見ごろは、毎年5月下旬



地域の風物詩として、多くの 咲いたときは感動しました。 ています」と活動に意欲を見せ チーム以外のボランティアの 管理は大変ですが、きれいに 婦で手入れを行っています。 ていました。 人に見ていただきたい。また、 人々のお手伝いもあり感謝し

地域の風物詩として 小池秋永地域資源保全チーム

さん、約50人)のみなさんが育 場を作ろうと、 資源保全チーム(代表・森川護場を作ろうと、小池秋永地域 遊休農地を利用し、 憩い

を行っており、 チームのみなさんが毎年整備 今年で5年目

代表の森川さんは「毎日、夫 か



今年も花の手入れが行き届いた、 こあきしょうぶ園の菖蒲